

収入金額内訳書貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	1	収入金額	¥200,000																																																
<p>【領収書等添付欄】 収入金額内訳書等を重ねて添付しないこと。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">05-04-28</td> <td style="width: 30%;">振込</td> <td style="width: 30%;">外信付カード付</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">*200,000</td> </tr> <tr> <td>05-07-27</td> <td>現金</td> <td>*10,082</td> <td style="text-align: right;">*189,918</td> </tr> <tr> <td>05-07-27</td> <td>現金</td> <td>*30,140</td> <td style="text-align: right;">*159,778</td> </tr> <tr> <td>05-09-29</td> <td>カード振込</td> <td>*6,000 (沖) 外信付カード付</td> <td style="text-align: right;">*153,778</td> </tr> <tr> <td>05-09-29</td> <td>手数料</td> <td>*330</td> <td style="text-align: right;">*153,448</td> </tr> <tr> <td>05-12-18</td> <td>A T M 出金</td> <td>*60,000</td> <td style="text-align: right;">*93,448</td> </tr> <tr> <td>05-12-18</td> <td>カード振込</td> <td>*57,780 (外信付)</td> <td style="text-align: right;">*35,668</td> </tr> <tr> <td>05-12-18</td> <td>手数料</td> <td>*495</td> <td style="text-align: right;">*35,173</td> </tr> <tr> <td>06-04-30</td> <td>振込</td> <td>外信付カード付</td> <td style="text-align: right;">*200,000</td> </tr> <tr> <td>06-05-17</td> <td>現金</td> <td>*35,173</td> <td style="text-align: right;">*200,000</td> </tr> <tr> <td>06-06-13</td> <td>A T M 出金</td> <td>*100,000</td> <td style="text-align: right;">*100,000</td> </tr> <tr> <td>06-08-19</td> <td>貯金利息</td> <td>*8</td> <td style="text-align: right;">*100,008</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 当行でのこの金額は、お振込みの金額に手数料を加えた金額です。 また、お振込みの金額に手数料を加えた金額は、お振込みの金額に手数料を加えた金額です。 </p>				05-04-28	振込	外信付カード付	*200,000	05-07-27	現金	*10,082	*189,918	05-07-27	現金	*30,140	*159,778	05-09-29	カード振込	*6,000 (沖) 外信付カード付	*153,778	05-09-29	手数料	*330	*153,448	05-12-18	A T M 出金	*60,000	*93,448	05-12-18	カード振込	*57,780 (外信付)	*35,668	05-12-18	手数料	*495	*35,173	06-04-30	振込	外信付カード付	*200,000	06-05-17	現金	*35,173	*200,000	06-06-13	A T M 出金	*100,000	*100,000	06-08-19	貯金利息	*8	*100,008
05-04-28	振込	外信付カード付	*200,000																																																
05-07-27	現金	*10,082	*189,918																																																
05-07-27	現金	*30,140	*159,778																																																
05-09-29	カード振込	*6,000 (沖) 外信付カード付	*153,778																																																
05-09-29	手数料	*330	*153,448																																																
05-12-18	A T M 出金	*60,000	*93,448																																																
05-12-18	カード振込	*57,780 (外信付)	*35,668																																																
05-12-18	手数料	*495	*35,173																																																
06-04-30	振込	外信付カード付	*200,000																																																
06-05-17	現金	*35,173	*200,000																																																
06-06-13	A T M 出金	*100,000	*100,000																																																
06-08-19	貯金利息	*8	*100,008																																																
<p>【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。</p>																																																			

領収書等貼付用紙

(2枚中2枚目)

伝票番号	2	支出金額	27,500 円
		(貼付領収書金額合計)	27,500 円
【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。			

2024年6月13日

領収証

登録番号 : T2010001081516

千歳市議会議員 松隈 早織 様

金額 ¥27,500 -
内消費税(10%) ¥2,500-

但 防災士専門講座受講料として上記正に受領いたしました

備考 受講者名 松隈 早織 様

株式会社防災士研修センター
東京都千代田区平河町2-7-4
電話 : 03-6261-0003 FAX : 03-3556-5035



研修会参加報告書

千歳市議会議長 様

無所属

松 隈 早 織



次のとおり研修会に参加したので報告します。

議員名	松隈 早織
期 間	令和 6年 7月 1日 (月) から 令和 7年 7月 13日 (土) まで 時 分 から 時 分 まで
用 務 先 (研修会場)	株式会社防災士研修センター 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館 7 階 (オンライン研修)

研修内容

- 1 研修目的 防災士専門講座 (「防災士」限定講座)
年々自然災害はその形を変え、今までの防災の常識が非常識となりかねない状態であり、防災に関する知識は市民の命に係わるものであるため、定期的に学び続ける。
- 2 研修会講師
玉田 太郎氏 (防災士研修センター代表取締役)
平田 直 氏 (東京大学名誉教授 一社防災教育普及協会会長)
今村 文彦氏 (東北大学災害科学国際研究所教授)
矢守 克也氏 (京都大学防災研究所巨大災害防災研究センター教授)
田中 純一氏 (北陸学院大学社会学部社会学科教授)
- 3 研修概要
①最近の災害事例及び防災に関する諸制度の改正状況
②災害発生メカニズムとその影響 (地震・津波災害)
③様々な災害リスクとその対策～災害列島日本を知る～
(ア) 日本海溝・千島海溝周辺での地震と津波
(イ) 災害情報を正しく活かす
(ウ) 避難所運営と設置協力
- 4 具体的な研修内容 (別紙)
- 5 市政の課題等について、本研修会をどのように生かしていくのか (別紙)

※当日配布資料など視察調査等の内容がわかる資料を添付すること。

(別紙)

4 具体的な研修内容

1. 最近の災害事例及び防災に関する諸制度の改正状況

- ① 防災士養成の現状
- ② 最近の災害事例を通して日本の防災を考える
- ③ 現状視察から見えてきたこと
 - (ア) 令和6年能登半島地震
 - (イ) 台湾 花蓮地震
- ④ 防災に関する諸制度の改正状況
 - (ア) 災害対策基本法
 - (イ) 特定都市河川浸水被害対策法等
 - (ウ) 都市再生特別措置法
 - (エ) 被災者生活再建支援法
 - (オ) 南海トラフ地震/首都直下地震/日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震 特別措置法
 - (カ) 活動火山対策特別措置法の一部を改正する法律

2. 災害発生のメカニズムとその影響 (地震・津波災害)

- ① 地震と震災：災害要因 (ハザード) と災害素因
 - 国や自治体は、なぜ「地震被害想定」するか？
 - 予測と想定の違い
 - 地震の震災の違い
- ② 超巨大地震：M8～9の地震
 - (ア) 2011年3月11日の地震の影響
 - 東北地方の地殻変動
 - 日本海溝沿いの地震活動の長期評価
 - (イ) 南海トラフの巨大地震災害
 - 南海トラフで次に発生する地震の発生確率
 - 南海トラフ沿いの巨大地震による長周期地震動について
 - 海岸の津波の高さ最大クラスの津波ケース
 - 巨大地震が発生すれば被害が甚大
 - (ウ) 日本海溝・千島海溝巨大地震災害
 - 千島海溝沿いの地震活動の長期評価のポイント
 - 日本海溝千島海溝沿いにおける最大クラスの深度分布・津波高等の推計
 - 日本海溝千島海溝沿いに巨大地震による被害想定
- ③ 首都直下地震：M7クラスの地震
 - 首都階層地震とは何か
 - 首都圏でこれまで起きた大地震と震災
 - 30年以内に発生する確率 70%程度
 - 揺れと被害の予測 揺れ方、冬、全壊・消失棟数等
 - 東京都の新たな首都直下地震等被害想定 特徴と課題
 - 災害シナリオ (被害想定)

3. 様々な災害リスクとその対策～災害列島日本を知る～

ア) 日本海溝・千島海溝周辺での地震と津波

2023年は節目の年

昭和三陸大地震津波

日本海中部地震・津波

北海道南西沖地震・津波

3大震災の比較（関東大震災・阪神淡路大震災・東日本大震災）

北海道・東北での地震・津波の活動

想定される地震による津波

新しい地震情報（後発地震注意情報）

日本海溝千島海溝沿いにおける後発地震

北海道三陸沖後発地震

東日本大震災の振り返り

複合災害

津波 6時間で7回の津波、2日間以上の継続

津波災害の特徴

人的被害を大きくした心理的要因

黒い津波

都市型津波

津波被害には多様性がある

イ) 災害情報を正しく活かす

3つのキーワード 「避難スイッチ」「既往最大」「空振り改め素振り」

① 「避難スイッチ」

避難のきっかけ→情報・身近な異変・人からの呼びかけ

3つの材料→あらかじめ、具体的に、みんなで・・・決めておく

② 「既往最大」

災害被害者発生ポテンシャル予測

既往最大の地域差と気候変動

③ 「空振り改め素振り」

素振りのキャンペーン

リアルな訓練、毎回得られる学び

20回目について（綾部市の事例）

ウ) 避難所運営と設置協力

～二次災害を出さない避難所にするために～

避難所のイメージ 大規模・過密・雑魚寝・不衛生・行きたくない

避難所開設 モタモタ・バタバタ・オロオロ

第1段階 避難所到着時の行動

第2段階 避難所運営準備

- ① まず行うこと
- ② 該当者を確認次第、実施すること 要援護者、ペット連れ

第3段階 避難所運営

- ① 活動班の設置
- ② 運営全般の調整
- ③ 運営会議の開催 ルールの決定

避難所の長期化対策

避難所の集約

避難所の閉鎖

避難所生活におけるストレス要素

- 課題1 プライバシー
- 課題2 トイレ
- 課題3 車中避難（分散避難）
- 課題4 食・・・野菜の量、穀類の量、食欲減少
- 課題5 要配慮者への対応

避難所が怖い

避難所は住民が「難」が「避」けられる「所」になっているか？

避難所をアップデートする

減災社会とレジリエンス（強靱化）

減災社会とは万が一災害を被ったとしても、誰もが暮らし続けることのできる生活を保障すること

レジリエンス（強靱化）な社会とは心が折れてもやり直せる、弱くても生きていける社会

5 市政の課題等について、本研修会をどのように生かしていくのか

大災害に備えるためには、住民の声を施策に反映させる議員の調査研究が欠かせない。常に情報をアップデートし、最も優れた備え、最も被害の少なくなりうる施策を提案していくこと、誰一人取り残さない防災、減災の施策につなげていきます。

経理責任者確認印



修了証

松隈 早織 殿

あなたは防災士研修センター開催

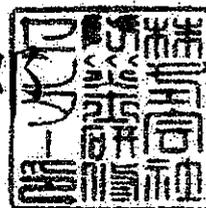
「防災士専門講座」を修了したこと

をここに証します

2024年7月31日

防災士研修センター

代表取締役 玉田 太郎



研修会参加計画書

千歳市議会議長 様

無所属 松隈早織



次のとおり研修会に参加するので届け出ます。

議員名	松隈 早織
期間	令和6年7月1日(月)から 令和7年7月13日(土)まで 時分から 時分まで
用務先 (研修会場)	防災士研修センター (オンライン研修)
内容 (研修内容)	防災士専門講座 (「防災士」限定講座) 年々自然災害はその形を変え、今までの防災の常識が非常識となりかねない状態です。そんな中、防災に関する知識は命に係わるものとして、その重要度は増すばかりです。 ① 必修講座 玉田 太郎氏 (防災士研修センター代表取締役) 令和6年能登半島地震を中心にした、最新の災害に関する情報ならびに防災に関する法律の最新の改正状況についての解説 ② 災害発生メカニズムとその影響 (ア)地震・津波災害 平田 直氏 (東京大学名誉教授) ③ 様々な災害リスクとその対策～災害列島日本を知る～ (ア)日本海溝・千島海溝周辺での地震と津波 今村 文彦氏 (東北大学災害科学国際研究所教授) (イ)災害情報を正しく活かす 矢守 克也氏 (京都大学防災研究所巨大災害防災研究センター教授) (ウ)避難所運営と設置協力 田中 純一氏 (北陸学院大学社会学部社会学科教授)
備考	予算 (研修費 27,500円) 資料別紙

※視察調査等の内容がわかる資料及び行程表などを添付すること。

経理責任者確認印



トップページ

講座内容

お申込みのご案内

開講日程

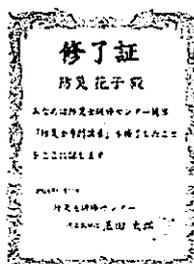
よくあるご質問

4期のお申込み受付を開始いたしました。
申込期限は6月18日（火）までです。ぜひお申込みください。

「防災士専門講座」とは

○ 防災士研修センターで防災士研修講座を受講した防災士の方限定で提供するオンライン研修です。

2003年に防災士研修講座が開講して以来、約27万人の防災士の方が全国で活躍なさっています。その皆さんから、「防災士の資格にふさわしい知識習得の場が欲しい」、「防災士として学び続ける場が欲しい」、との多くの声を受け、この度「防災士専門講座」を開設することとなりました。年々自然災害はその形を変え、今までの防災の常識が非常識となりかねない状態です。そんな中、防災に関する知識は命に係わるものとして、その重要度は増すばかりです。ぜひ「年1回は防災の学び」を習慣にしてください。



【4期】お申込み

開講期間

2024年7月3日(水)

～7月16日(火)

申込期間

2024年6月1日(土)～6月18日(火)

お問合せ先

防災士研修センター

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-7-4

砂防会館別館7階

「防災士専門講座」事務局

E-mail : jukou1@bousaishi.net

TEL : 03-6261-0003

FAX : 03-3556-5535

■ご受講にあたって

豊富なテーマラインナップ

○ 現代における防災を語る上で、欠かすことのできない多岐にわたるテーマを集めています。あなたの学びたい「防災」がここにあります。

プロフェッショナルな講師陣

全国各地の防災士研修講座でご登壇いただいている講師をはじめ、専門分野の第一人者にご登壇いただきます。

講義は選択式

【必修講座】(30分)に加え、【災害発生のメカニズムとその影響】の5講座(各60分)の中から1つ、【様々な災害リスクとその対策】の15講座(各60分)の中から3つをお選びいただけます。計5講座4.5時間を、ご自身の「防災士」としての活動にお役立てください。

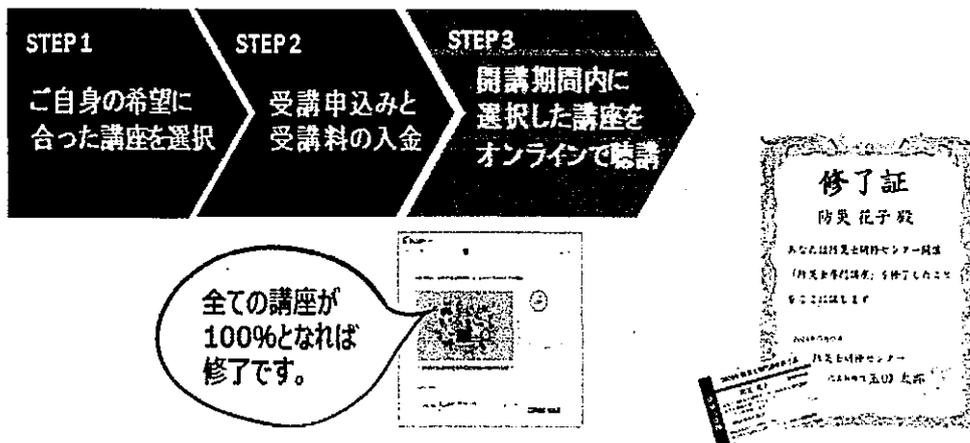
※講座のラインナップは予告なく変更となる場合があります。

※各時間は、概ねの時間となります。

繰り返しの聴講で「深い学び」を実現

e-ラーニングで、あなたのライフスタイルに合わせて受講できます。PCで、スマホで、タブレットで、好きな時間に聴講して下さい。途中で聴講を中断しても中断した箇所から再開できます。また100%受講完了した講座も、期間中は繰り返し聴講でき、復習にも役立ちます。

修了までの3ステップ



毎年1回の「防災の学び」を習慣に

防災における情報は毎年めまぐるしく変わります。法令の改正や技術の進歩に伴い、案内方法や対処法も頻繁に変更されます。時間とともに変わる情報の中には、命の危険を伴うものもあります。

私たちは、安全を守るために、常に最新の知識を身につけておくことが重要です。本講座では、最新かつ信頼性の高い情報を提供し続けます。受講生の皆様が安心して日常生活を送るために、毎年1回の継続的な「防災の学び」を習慣にしてください。

受講料金・・・27,500円（税込）

選択した講座4講座（4時間）+必修講座（30分）を2週間で受講していただきます。

※開講期間（2週間/期）あたりの料金となります。

※払込手数料はお客様のご負担となります。

※開講期間（2週間）内での受講完了が難しい場合、事前にお申し出いただいた場合に限り、7日間の延長（オプション・有料）も可能です。

受講対象者

防災士研修センターで、防災士の資格を取得された方のみとなります。

防災士研修講座の受講時期（防災士資格取得時期）は不問です。

※防災士専門講座は、防災士資格の更新研修ではありません。

[このページの先頭へ](#)

[- 受講規約](#) [- 特定商取引に関する表記](#) [- 個人情報保護方針](#)

copyright©2023～ Bousaishi Training Center all rights reserved.

避難所運営と設置協力 ～被災者を救済する活動～

特殊な事情に被災者対応することも求められる避難所を、自治体と連携して一体となって運営・開設し、運営するために必要な事項について学ぶ。

田中 純一 (じゅんいち)
 防災推進協議会 代表理事
 2008年4月に設立された防災推進協議会の代表理事として、被災者の避難生活支援や、避難所運営の改善に取り組んでいる。2012年7月に防災推進協議会を退任し、現在は防災推進協議会を支援する活動を行っている。

企業と地域防災 ～地域の防災活動～

企業が地域の防災活動の一員として取り組んでいる防災活動の事例を参考に、自治体との連携活動における役割と企業が果たすべき役割について学ぶ。

松井 一洋 (かずひろ)
 防災推進協議会 代表理事
 2008年4月に設立された防災推進協議会の代表理事として、被災者の避難生活支援や、避難所運営の改善に取り組んでいる。2012年7月に防災推進協議会を退任し、現在は防災推進協議会を支援する活動を行っている。

<参考> 講座組み合わせ例

家庭の防災	必修講座	必修講座
地域の防災	マンション防災	防災情報を正しく扱い活かす
	災害と健康	災害と避難
	災害と暮らし	企業と地域防災
	必修講座	必修講座
	災害と避難	災害ボランティア
	子どもと防災	BCP業界別実践講座
	企業と地域防災	避難所運営と設置協力

今後のリリース予定
 今後も継続的にコースを新設し、以下のような講座をご用意する予定です。
 継続的な学びにぜひ活用してください。

マイタイムライン	多様な人々と防災
日本災害史	災害時のトイレ
農林水産業と防災	SDGsと防災
ペットと防災	BCP業界別実践講座

このページの先頭へ

災害と暮らし ～在宅避難とホームサバイバルキット～

防災の取組は、復旧しないうち、長期にわたる問題に直面する。各家庭で簡単に取組める、在宅避難を想定した取組について学ぶ。

玉田 太郎 (たろう)
 防災推進協議会 代表理事
 2008年4月に設立された防災推進協議会の代表理事として、被災者の避難生活支援や、避難所運営の改善に取り組んでいる。2012年7月に防災推進協議会を退任し、現在は防災推進協議会を支援する活動を行っている。

子どもと防災 ～妊娠・産後・乳幼児を守るためには～

妊娠時や乳幼児は、災害時に健康被害や食糧不足、心理面で特別なケアが必要となる。当事者を含めた災害時の取組の取組や、注意喚起について学ぶ。

香名 めぐみ (めぐみ)
 防災推進協議会 代表理事
 2008年4月に設立された防災推進協議会の代表理事として、被災者の避難生活支援や、避難所運営の改善に取り組んでいる。2012年7月に防災推進協議会を退任し、現在は防災推進協議会を支援する活動を行っている。

災害と避難 ～巨大災害からの避難行動を考える～

災害時の心理を理解し、適切な避難行動を講ずるための事前の準備や、避難の妨げと心得る災害時の課題を整理し、解決策を考える。

廣井 悠 (ゆう)
 防災推進協議会 代表理事
 2008年4月に設立された防災推進協議会の代表理事として、被災者の避難生活支援や、避難所運営の改善に取り組んでいる。2012年7月に防災推進協議会を退任し、現在は防災推進協議会を支援する活動を行っている。

災害情報を正しく扱い活かす ～避難グッズ・居住最大・被災り～

多くの災害情報はSNSやメディア、ソーシャルメディアを通じて国、気象台、自治体等から発信されている。避難に役立つ災害情報の取組の取組について学ぶ。

矢守 克也 (かつや)
 防災推進協議会 代表理事
 2008年4月に設立された防災推進協議会の代表理事として、被災者の避難生活支援や、避難所運営の改善に取り組んでいる。2012年7月に防災推進協議会を退任し、現在は防災推進協議会を支援する活動を行っている。

災害ボランティア

被災地を支援する側から、いつ支援を受ける立場になるかわからない状況にある。ボランティア活動の心構えと同時に、支援者として気を付けるべきことや、復旧・復興の好事例から、災害ボランティアのあるべき姿について学ぶ。

安部 美和 (みわ)
 防災推進協議会 代表理事
 2008年4月に設立された防災推進協議会の代表理事として、被災者の避難生活支援や、避難所運営の改善に取り組んでいる。2012年7月に防災推進協議会を退任し、現在は防災推進協議会を支援する活動を行っている。

BCP業界別実践講座 ～幅広い職種～

社会の高度化により防災において幅広い職種に求められることは多様かつ顕著である。令和6年発生を想定した防災の取組の取組や、防災の取組の取組や、防災の取組の取組について学ぶ。

知屋 一 (かずや)
 防災推進協議会 代表理事
 2008年4月に設立された防災推進協議会の代表理事として、被災者の避難生活支援や、避難所運営の改善に取り組んでいる。2012年7月に防災推進協議会を退任し、現在は防災推進協議会を支援する活動を行っている。

マンション防災

首都圏下地帯を想定して想定し、マンションに居住する多くはその周辺に居住する防災士が、マンションに居住し避難（初期）の準備から実践まで、その後の在宅避難期間にどう対応するかを学ぶ。

釜石 徹 (とほり)
 防災推進協議会 代表理事
 2008年4月に設立された防災推進協議会の代表理事として、被災者の避難生活支援や、避難所運営の改善に取り組んでいる。2012年7月に防災推進協議会を退任し、現在は防災推進協議会を支援する活動を行っている。

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	3	支出金額	9,972 円
		(貼付領収書金額合計)	9,972 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。



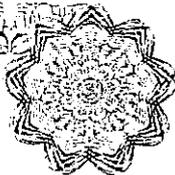
領 収 証



C-1158

千歳市議会議員 松隈早織 様

令和 6 年 7 月 16 日



¥ 9,972

但し 月刊「地方議会人」年間購読料 令和 6 年 4 月号～令和 7 年 3 月号
上記の金額正に領収いたしました

(内)

税率 10% 対象 (税込)	9972
税率 10% 消費税額	907

登録番号: T7010001022762

株式会社 中央文化社

東京都千代田区一番町25全国町村議員会館
〒102-0082 電話 03(3264)2452



【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

収入金額内訳書貼付用紙

(2枚中 2 枚目)

伝票番号	4	収入金額	48																																																												
<p>【領収書等添付欄】 収入金額内訳書等を重ねて添付しないこと。</p>																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">05-04-28</td> <td style="width: 20%;">振込</td> <td style="width: 40%;">トセシキ[®]カード付カ</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">*200,000</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">*200,000</td> </tr> <tr> <td>05-07-27</td> <td>現金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*10,082</td> <td style="text-align: right;">*189,918</td> </tr> <tr> <td>05-07-27</td> <td>現金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*30,140</td> <td style="text-align: right;">*159,778</td> </tr> <tr> <td>05-09-29</td> <td>カード振込</td> <td>*6,000 (シヤ) ネットカード[®]ウチホウ</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*153,778</td> </tr> <tr> <td>05-09-29</td> <td>手数料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*330</td> <td style="text-align: right;">*153,448</td> </tr> <tr> <td>05-12-18</td> <td>A T M 出金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*60,000</td> <td style="text-align: right;">*93,448</td> </tr> <tr> <td>05-12-18</td> <td>カード振込</td> <td>*57,780 ネット サカ</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*35,668</td> </tr> <tr> <td>05-12-18</td> <td>手数料</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*495</td> <td style="text-align: right;">*35,173</td> </tr> <tr> <td>06-04-30</td> <td>振込</td> <td>トセシキ[®]カード付カ</td> <td style="text-align: right;">*200,000</td> <td style="text-align: right;">*235,173</td> </tr> <tr> <td>06-05-17</td> <td>現金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*35,173</td> <td style="text-align: right;">*200,000</td> </tr> <tr> <td>06-06-13</td> <td>A T M 出金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*100,000</td> <td style="text-align: right;">*100,000</td> </tr> <tr> <td>06-08-19</td> <td>貯金利息</td> <td></td> <td style="text-align: right;">*8</td> <td style="text-align: right;">*100,008</td> </tr> </table>				05-04-28	振込	トセシキ [®] カード付カ	*200,000	*200,000	05-07-27	現金		*10,082	*189,918	05-07-27	現金		*30,140	*159,778	05-09-29	カード振込	*6,000 (シヤ) ネットカード [®] ウチホウ		*153,778	05-09-29	手数料		*330	*153,448	05-12-18	A T M 出金		*60,000	*93,448	05-12-18	カード振込	*57,780 ネット サカ		*35,668	05-12-18	手数料		*495	*35,173	06-04-30	振込	トセシキ [®] カード付カ	*200,000	*235,173	06-05-17	現金		*35,173	*200,000	06-06-13	A T M 出金		*100,000	*100,000	06-08-19	貯金利息		*8	*100,008
05-04-28	振込	トセシキ [®] カード付カ	*200,000	*200,000																																																											
05-07-27	現金		*10,082	*189,918																																																											
05-07-27	現金		*30,140	*159,778																																																											
05-09-29	カード振込	*6,000 (シヤ) ネットカード [®] ウチホウ		*153,778																																																											
05-09-29	手数料		*330	*153,448																																																											
05-12-18	A T M 出金		*60,000	*93,448																																																											
05-12-18	カード振込	*57,780 ネット サカ		*35,668																																																											
05-12-18	手数料		*495	*35,173																																																											
06-04-30	振込	トセシキ [®] カード付カ	*200,000	*235,173																																																											
06-05-17	現金		*35,173	*200,000																																																											
06-06-13	A T M 出金		*100,000	*100,000																																																											
06-08-19	貯金利息		*8	*100,008																																																											
<p>・他行からの入金および振込は振込額欄に記載し、その対応科目は同様記載欄に記載 いたします。 なお、振込額欄に別名(他行名)の記載がある場合があります。各欄については空白に 記載してください。</p>																																																															
<p>※ 振込額欄に「-」表示がある場合は、振込額欄を減し算す。</p>																																																															
<p>【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。</p>																																																															

領収書等貼付用紙

(2枚中 2 枚目)

伝票番号	5	支出金額	6,000 円
		(貼付領収書金額合計)	6,000 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

領 収 証 千歳市議会議員松隈早織様 No. _____

金額

¥ 6000

内 訳
 現金
 小切手 /
 手形 /

但「北海道自治研究」2024/4~2025/3 購読料として、

2024年 9月13日 上記正に領収いたしました

〒060-0806

札幌市北区北6条西7丁目

公益社団法人 北海道地方自治研究所

理事長 山崎幹根

収入印紙

消費税額等(%)

消費税額等(%)

登録番号

GR1620

【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

領収書等貼付用紙

(2 枚中 2 枚目)

伝票番号	6	支出金額	30,030 円
		(貼付領収書金額合計)	30,030 円

【領収書等添付欄】 領収書等を重ねて添付しないこと。

No.

予裁市議会
松隈早織様

金額
¥30,030

但 ~~112-0013 東京都文京区音羽1-5-8~~ イマジン出版株式会社

2024年 12月 11日 上記正に領収いたしました

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
イマジン出版株式会社
代表取締役 片岡幸三
登録番号 T3010001000788

内訳
消費税額等(10%) 2730




【摘要】 特に説明を要する事項等がある場合は記載すること。

収入金額内訳書貼付用紙

(2枚中 2 枚目)

伝票番号	7	収入金額	439
------	---	------	-----

【領収書等添付欄】 収入金額内訳書等を重ねて添付しないこと。



普通貯金
(家お借入明細)



自動機をご利用の際は
矢印の方向にお入れください

2

年月日	種別	お支払金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)
07-02-17	貯金利息		*39	*100,047.

① 自動機での記入金額およびお預り金額は現金簿に記録し、そのお支払可能日またはお預り日に表示いたします。
なお、お預り可能時刻は他国との時差によって異なります。詳細についてはお預り口にお問い合わせください。

② 自動機でお預りされた金額は「+」表示がある場合
お預り金額を記録いたします。